

2. 同時開催カンファレンスの概要

第14回国際マイクロマシン・ナノテクシンポジウム

(1) 開催主旨

我が国製造業の基幹部品の国際競争力強化とMEMS関連産業の発展を図るため、マイクロマシン・ナノ技術に関する国内外の先端技術分野の第一線で研究開発を推進している研究者との情報交換を含めた「国際マイクロマシン・ナノテクシンポジウム」を開催し、内外のMEMS関連研究者に先端情報と討議の場を提供します。第14回シンポジウムは、「異分野融合が進むMEMS；LSI、ナノ、バイオ・・・」とのテーマの下に、LSI/MEMS集積化の取組み、その応用、さらに次世代技術としてのBEANSのプロセス技術とその展望について取上げます。

(2) プログラム

第14回国際マイクロマシン・ナノテクシンポジウム

- 異分野融合がすすむ MEMS：LSI、ナノ、バイオ・・・ -

開催日時 2008年7月29日(火)10:00～18:10
 開催場所 東京ベイ有明ワシントンホテル「アイリス」
 主催 (財)マイクロマシンセンター
 後援 経済産業省、独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
 協賛 (社)日本機械工業連合会、(社)日本ロボット工業会、(社)日本分析機器工業会

		司会:(財)マイクロマシンセンター 専務理事 青柳 桂一
10:00～10:05	開催挨拶	(財)マイクロマシンセンター 理事長 野間口 有
10:05～10:10	来賓挨拶	経済産業省 製造産業局 産業機械課長 秋庭 英人
基調講演	異分野融合がすすむMEMS	司会:東京大学生産技術研究所 マイクロメカトロニクス国際研究センター長 教授 藤田 博之
10:10～10:55	国内:わが国のMEMS産業化推進策と展望	京都大学大学院 工学研究科 教授/NEDO PM 小寺 秀俊
10:55～11:40	海外:集積化マイクロ・ナノシステムその技術とアプリケーション	Stanford大学 教授 Roger T. Howe
11:40～12:40	昼食	
セッション1	LSIとMEMSの融合	司会:東北大学 流体科学研究所 流体融合研究センター 教授 寒川 誠二
12:40～13:10	海外:CMOS/MEMS集積化への取り組み:ファウンドリーの観点から	APM(Asia Pacific Microsystems)社 Albert Chang
13:10～13:40	国内:MEMSとCHOS:協調と集積化	朝東芝 セミコンダクタ社 半導体研究開発センター 豊島 義明
13:40～14:10	海外:MEMS8インチへの挑戦	SVTC(Silicon Valley Technology Center) 副社長 Wilbur Catabay
14:10～14:40	国内:高集積・複合MEMS製造技術開発:ファインMEMSプロジェクトの取り組みと展望	立命館大学 立命館グローバル・イノベーション研究機構 ナノシステム技術研究センター長 教授 杉山 進
14:40～14:50	休憩	
セッション2	MEMS Emerging Applications:自動車、民生機器	司会:セイコーインスツル 技術本部 ビジネスインキュベーションセンター 新事業推進部 部長 古田 一吉
14:50～15:20	海外:自動車、民生機器への応用	IVAM マイクロテクノロジー・ネットワーク Uwe Kleinkes
15:20～15:50	国内:MEMSマイク & 8インチへの展開	オムロン 株式会社 セミコンダクタ統括事業部 マイクロデバイス事業部 事業部長 関口 義雄
15:50～16:20	国内:Bioとセンシングへの応用	オリンパス 株式会社 研究開発センター MEMS開発本部 MEMS開発部 部長 太田 亮
16:20～16:30	休憩	
セッション3	Emerging Technology:BEANS	司会:産業技術総合研究所 計測標準技術部門 音響振動科 強度振動標準研究室 室長 白田 孝
16:30～17:00	海外:MEMSと最新のナノパターニング法	VTT Jouni Ahopelto
17:00～17:30	タンパク質を利用したナノ構造作製	松下電器 株式会社 先端技術研究所 主幹研究員 山下 一郎
17:30～18:00	ナノ構造を用いた熱電発電の物性の壁を越えた高効率化	九州工業大学 准教授 宮崎 康次
クロージング		
18:00～18:10	閉会挨拶	(財)マイクロマシンセンター 専務理事 青柳 桂一

日独マイクロナノ・ビジネスフォーラム (Japanese-German Micro / Nano Business Forum)

(1) 開催主旨

日独マイクロナノ・ビジネスフォーラムは、2003年度より、年に一度日本で開催されてきました。6回目を迎える今年も、マイクロマシン/MEMS展会場内にて初めて同時開催されます。主催のIVAMマイクロテクノロジーネットワークは、1993年にドイツNRW州にて、マイクロテクノロジーに関する中小企業のネットワーク推進する目的に設立された組織です。マイクロテクノロジー分野で世界をリードする日独両国による、最先端技術の紹介が行われます。

(2) プログラム

日独マイクロナノ・ビジネスフォーラム

開催日時 2008年7月30日(水)10:30～17:00
 開催場所 東京ビッグサイト 西1ホール 第19回マイクロマシン/MEMS展会場内 特設会場
 主催 IVAMマイクロテクノロジーネットワーク
 共催 (財)マイクロマシンセンター/MEMS協議会

10:30	受付開始	(参加費無料:同時通訳)
10:45～11:00	オープニング	
セッション1	マイクロナノ製造技術のソリューション	
11:00～11:20	多層MEMSにおける電気貫通配線のパッケージング	Michael Schilling Plan Optik AG(ドイツ)
11:20～11:40	マイクロシステム自動組立装置のソリューション	Manfred Glantschnik Datacon Technologies(オーストリア)
11:40～12:00	切削およびレーザーによる微細機械加工システム	レイボルト 株式会社 岩村 直樹/Kugler GmbH(ドイツ)
12:00～13:00	休憩	
セッション2	マイクロナノビジネスの発展	
13:00～13:40	産業イノベーション - 欧州におけるマイクロナノビジネスチャンス	Dr.Uwe Kleinkes IVAM Microtechnology Network(ドイツ)
13:40～14:00	欧日間の技術移管	Dr.Robert Harrison 24IP LAW GROUP Sonnenberg Fortmann(ドイツ)
14:00～14:20	産学官連携による技術・ビジネス発展におけるMEMS協議会の役割	(財)マイクロマシンセンター 安達 淳治
14:20～14:40	- 調整中	Dr.Heiko Kopf MST.factory dortmund(ドイツ)
14:40～15:00	休憩	
15:00～15:20	- 調整中	- 調整中
セッション3	計測・解析分野におけるイノベーション	
15:20～15:40	- 調整中	- 調整中
15:40～16:00	マイクロ製品のための光学3次元表面計測装置	Heinz - Peter Hippler NanoFocusAG(ドイツ)
16:00～16:20	核磁気共鳴分光計のための複合微小解析システム	Stefan Leidich Fraunhofer IZM(ドイツ)
クロージング		
16:20～16:40	オープンコラボレーションでMEMSビジネスを成功へ	東北大学 教授 江刺 正喜
16:40～17:00	質疑応答	